

(8) 重症下肢虚血診療班業績

総説論文

- (1) 末木博彦：糖尿病足病変—皮膚科医がすべきこと—
日本皮膚科学会雑誌 120(13):3034-3036, 2010.

原著論文

- (1) 八木友子他：皮膚灌流圧測定の臨床応用と有用性
医学検査 56 (12):1535-1540, 2007
- (2) 葛西 嘉亮、丸山 直樹、角谷 徳芳：虚血肢に対する低圧陰圧閉鎖療法
形成外科 56(11):1153-1160, 2013
- (3) 葛西 嘉亮、角谷 徳芳、鈴木 洋：Skin perfusion pressure を用いた虚血創に対する外科的デブリードマンの適応に関する指標
昭和医学会誌 74;354-358, 2014
- (4) Suzuki H, Maeda A, Maezawa H, Togo T, Nemoto H, Kasai Y, Ito Y, Nakada T, Sueki H, Mizukami A, Takayasu M, Iwaku K, Takeuchi S, MD, Tanaka H, Iso Y:
The efficacy of a multidisciplinary team approach in critical limb ischemia.
Heart Vessels (2017) 32:55-60

症例報告

- (1) Yoshiaki Kasai ,Hitoshi Nemoto, Naohiro Kimura, Yoshinori Ito, Noriyoshi Sumiya.
Application of Low-Pressure Negative Pressure Wound Therapy to Ischaemic Wound
J Plast Reconstr Aesthet Surg 2012 65(3):395-8
- (2) 葛西 嘉亮・角谷 徳芳・伊藤芳徳・木村 直弘・根本 仁：PADに伴う踵部褥瘡に対するpartial calcaneotomy の有用性
日本形成外科学会誌 2012 32:88-92

学会、研究会発表

- (1) 八木友子、北井仁美、上ノ宮彰：レーザードップ PV2000 の使用経験。
第 43 回関東甲信地区医学検査学会（鬼怒川 2006 9.17）
- (2) 八木友子、北井仁美、上ノ宮彰、高木智恵子：皮膚灌流圧（SPP）の臨床応用。

第 56 回日本医学検査学会（宮崎 2007. 5. 19）

(3) 逸見友紀、苦竹美香、八木友子、上ノ宮彰、前澤秀之、鈴木洋、嶽山陽一：PTA 前後における SPP・Tcp02・TcpC02 の有用性

第 5 回日本心血管カテーテル治療学会東日本地方会

第 33 回日本心血管インターベンション学会関東甲信越地方会 合同地方会（東京 2008. 11. 1）

(4) 逸見友紀、苦竹美香、八木友子、上ノ宮彰、田澤節子：TcpC02 ・ Tcp02 ・ SPP による末梢循環評価法の比較検討。

第 45 回関東甲信地区医学検査学会（山梨 2008. 11. 15）

(5) 八木友子、苦竹美香、逸見友紀、上ノ宮彰、前澤秀之、鈴木 洋、嶽山陽一：重症虚血肢におけるバイパス術前後の評価法について。

第 78 回日本循環器学会（大阪 2009. 3. 20）

(6) 逸見友紀、八木友子、上ノ宮彰、矢澤直行：重症虚血肢における経皮二酸化炭素分圧の測定意義。第 58 回日本医学検査学会（横浜 2009. 7. 31）

(7) 平田 佳史、亀山 誠、伊藤 芳憲他：当院 CLI 治療チームにおける形成外科の役割。

第 53 回日本形成外科学会総会・学術集会（2010. 4. 7）

(8) 葛西 嘉亮、平田 佳史、伊藤 芳憲他；踵部褥瘡に対する partial calcaneotomy の経験

第 53 回日本形成外科学会総会・学術集会（2010. 4. 7）

(9) 八木友子 柘植 彩 逸見友紀 上ノ宮彰 矢澤直行：当院における下肢救済の取り組み～ CLI チームの現状と課題～。

第 59 回日本医学検査学会（神戸 2010. 4. 7）

(10) 末木博彦：糖尿病足病変一皮膚科医がすべきこと一

第 109 回日本皮膚科学会総会（大阪 2010. 4. 17）【教育講演】

(11) 岩久 建志、前澤 秀之、八木 友子、磯 良崇、田中 弘之、末木 博彦、伊藤 芳憲、鈴木 洋、谷山 松雄：当院における下肢潰瘍患者への取り組み～重症下肢虚血診療班による集学的治療～。第 53 回日本糖尿病学会年次学術集会（岡山 2010. 5. 27）

(12) 前田敦雄、鈴木 洋、嶽山陽一、田辺彩夏、山谷清香、前澤秀之、森 敬善、若月大輔、

磯 良崇、下島 桐、清水信行、浅野冬樹、佐藤督忠、江波戸美緒、東 祐圭：重症下肢虚血班の集学的治療により救肢した2例。

第18回神奈川冠疾患談話会（横浜 2010.6.5）

(13) 前澤秀之：「重症下肢虚血の集学的治療の実際」～当院におけるチーム医療の現状～
第3回藤が丘 CLI 研究会（横浜 2010.6.24）

(14) 前澤秀之、鈴木 洋、磯 良崇、逸見友紀、八木友子、上ノ宮彰、前田敦雄、岩久建志、田中弘之、伊藤芳憲、末木博彦、嶽山陽一：当院の重症下肢虚血診療班による集学的治療の成績。
第51回日本脈管学会（旭川 2010.10.14）

(15) Maeda A, Maezawa H, Iso Y, Takeyama Y, Suzuki H. Beneficial contribution of single center multidisciplinary cared to revascularization, wound healing and nutritional status in patients with critical limb ischemia.

第20回日本心血管インターベンション治療学会（大阪 2011.7.22）

(16) Iso Y, Suzuki H, Maezawa H, et al. Significance of single center multidisciplinary approach to treatment of patients with critical limb ischemia.

日本循環器学会 2011 シンポジウム 3, accepted abstract（大震災のため中止）

(17) 前田敦雄、磯 良崇、嶽山陽一、鈴木 洋：末梢動脈疾患における血流依存性血管拡張反応（FMD）の特徴—冠動脈疾患群、リスク因子保有群との比較—

第52回日本脈管学会総会（岐阜 2011.10.20）

(18) 前澤秀之、磯 良崇、笹井正宏、久野越史、山谷清香、前田敦雄、森 敬善、江波戸美緒、鈴木 洋、嶽山陽一：重症下肢虚血の予後評価における経皮的二酸化炭素分圧（tcPCO₂）の有用性：SPP, tcPO₂ との比較検討。

第52回日本脈管学会総会（岐阜 2011.10.21）

(19) 前田敦雄：重症下肢虚血の集学的治療の実際～当院におけるチーム医療の現状～
第4回藤が丘 CLI 研究会（横浜 2011.11.29）

(20) Maeda A, Iso Y, Sasai M, Kyuuno E, Tanabe A, Ikeda N, Yamaya S, Maezawa H, Mori H, Honda Y, Wakatsuki D, Wakabayashi K, Shimojima H, Satoh T, Ebato M, Higashi Y, Takeyama Y, Suzuki H. Benefits of Multidisciplinary and Comprehensive Care for Critical Limb Ischemia in a Single Center.

第 76 回日本循環器学会学術集会（福岡 2012. 3. 16）

(21) Maezawa H, Iso Y, Sasai M, Kyuuno E, Ikeda N, Maeda A, Mori H, Honda Y, Wakatsuki D, Asano F, Satoh T, Ebato M, Higashi Y, Takeyama Y, Suzuki H. The Usefulness of TcpCO₂ as well as SPP and TcpO₂ for Evaluation of Severity of Critical Limb Ischemia
第 76 回日本循環器学会学術集会（福岡 2012. 3. 16）

(22) 葛西 嘉亮：虚血創に対する低圧陰圧閉鎖療法の有用性
第 5 回藤が丘 CLI 研究会（横浜 2013. 5. 9）

(23) 鈴木 洋、磯 良崇、前澤秀之、前田敦雄：重症下肢虚血に対する集学的治療の有用性と
その限界。第 54 回日本脈管学会総会（東京、2013. 10. 10）

(24) 宮辺健太：CLI 診療班活動報告、第 6 回藤が丘 CLI 研究会（横浜 2014. 11. 6）

(25) Suzuki H, Maeda A, Maezawa H, Iso Y. Systemic management of atherosclerosis is necessary to treat peripheral artery disease.
第 79 回日本循環器学会学術集会プレナリーセッション（大阪、2015. 4. 25）

(26) 中江星子：当院における CLI 治療の現況
第 6 回藤が丘 CLI 研究会（横浜 2015. 11. 12）

(27) 鈴木 洋、前田敦雄、前澤秀之、磯 良崇：重症下肢虚血患者における Polyvascular disease
の合併頻度とその治療
第 29 回日本冠疾患学会学術集会 内科外科合同シンポジウム 5（札幌、2015. 11. 21）

(28) 逸見友紀、畠山守、橋本美恵、前田敦雄、鈴木洋：重症下肢虚血診療班における臨床検査
技師の役割。第 64 回日本心臓病学会学術集会（東京、2016. 9. 24）

(29) 中村恭菜、天笠允仁、水上礼、笹井文彦、丸田雄一、長谷川毅、井上嘉彦、小岩文彦、吉
村吾志夫：急性下肢動脈閉塞症を来たし、救命・救肢し得たステロイド依存性ネフローゼ症候群
の一例。第 46 回日本腎臓学会東部学術大会（東京、2016. 10. 7-8）

(30) 武井洋介、笹井正宏、曾根浩元、田代一真、前田敦雄、森 敬善、佐藤督忠、竹内 晋、
田中弘之、鈴木 洋：悪性腫瘍を合併した急性下肢虚血に対してファガティスルールーメンカテ
ーテルにより下肢救済に成功した一例。第 58 回日本脈管学会総会（名古屋、2017. 10. 19）

(31) 田代一真、手塚隆弘、曾根浩元、武井洋介、間瀬 浩、笹井正宏、前田敦雄、森 敬善、佐藤督忠、鈴木 洋：重症下肢虚血に対する末梢血管内治療中の治療効果判定に組織中血液酸素飽和度が有用であった 1 例。第 59 回日本脈管学会総会（広島、2018. 10. 26）

(32) 田代一真、森 敬善、和田大輔、曾根浩元、武井洋介、笹井正宏、佐藤督忠、鈴木 洋：浅大腿動脈に留置した薬剤溶出性ステントに対して慢性期に血管内視鏡をし得た一例。第 61 回日本脈管学会総会（Web、2020. 10. 13-14）

(33) 武井洋介、石井優紀、手塚隆弘、大村 歩、和田大輔、曾根浩元、田代一真、森 敬善、佐藤督忠、鈴木 洋：当院における孤立性腹部内蔵動脈解離に対する治療および長期予後。第 62 回日本脈管学会総会（札幌、ハイブリッド開催、2021. 10. 14-16）

(34) 田代一真、大村 歩、手塚隆弘、和田大輔、曾根浩元、武井洋介、森 敬善、佐藤督忠、片岡紘士、田中弘之、鈴木 洋：永久型下大静脈フィルターが破損し、飛散・穿通したことにより、心嚢液貯留をきたし、フィルター抜去術を施行した一例。第 62 回日本脈管学会総会（札幌、ハイブリッド開催、2021. 10. 14-16）

(35) 石井克政、曾根浩元、石井優紀、亀田俊吾、大村 歩、手塚隆弘、和田大輔、武井洋介、田代一真、森 敬善、佐藤督忠、鈴木 洋
遺残坐骨動脈瘤による急性下肢動脈血栓閉塞症に対し血管内治療を行い下肢救済したが 1 年半後に閉塞した 1 例
第 4 回日本フットケア・足病医学会年次学術集会（沖縄、2023. 12. 22-23）